

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
期末日の市場価格等に基づく時価法又は償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具は、旧定率法・定率法による減価償却を実施している。
器具備品は、旧定率法・定率法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金の計上は、税法基準により計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
法人管理運営基金 投資有価証券	145,503,045	92,115,433	96,448,120	141,170,358
小計	145,503,045	92,115,433	96,448,120	141,170,358
合計	195,503,045	92,115,433	96,448,120	191,170,358

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	50,000,000	0	0
小計	50,000,000	50,000,000	0	0
特定資産				
法人管理運営基金 投資有価証券	141,170,358		141,170,358	0
小計	141,170,358	0	141,170,358	0
合計	191,170,358	50,000,000	141,170,358	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	5,936,890	4,148,271	1,788,619
什器備品	2,005,900	1,662,638	343,262
小計	7,942,790	5,810,909	2,131,881
合計	7,942,790	5,810,909	2,131,881

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末 残高	債権の当期末残高
未収入金	21,881,729	131,290	21,750,439
合 計	21,881,729	131,290	21,750,439

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産引当預金	50,000,000	0	0	50,000,000
	基本財産計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産	投資有価証券(特)	145,503,045	92,115,433	96,448,120	141,170,358
	特定資産計	145,503,045	92,115,433	96,448,120	141,170,358
その他固定資産	車両運搬具	128,182	1,912,100	251,663	1,788,619
	什器備品	541,378	0	198,116	343,262
	電話加入権	66,000	0	0	66,000
	敷金	51,465	0	0	51,465
	その他固定資産計	787,025	1,912,100	449,779	2,249,346

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	128,831	2,459	0	0	131,290